（平成28年6月作成）

事務事業評価シート

(H.28)No.	4011	(H.27)No.	4011

事務事業名	かんがい排水事業	
担当部局名	担当室名	室長名
産業部	農林資源室	吉岡　昌行

会計区分		事業コード	322501
一般会計		(中事業名)※予算書事業名	
款	農林水産業費	耕地事業(かんがい排水)	
項	農業費	(小事業名)	
目	農業基盤整備費	かんがい排水事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政　　策	2	美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本施策	3	新しい名張農業の振興と農山村の整備
	施　　策	1	農村環境整備
	小 施 策	5	計画的な集落環境整備
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)

かんがい排水施設を整備することにより、被害の未然防止、用水確保による生産性の向上及び維持管理費の節減を図る。

事業内容

事業主体:名張市
かんがい排水施設及び農道の整備、改修
負担割合:道路関係　市・80%　地元・20%
　　　　　水路関係　市・50%　地元・50%

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	農業用施設整備改修工事:470千円 湯舟川整備:470千円	農業用施設整備改修工事:1,900千円 平尾一ヶ瀬水路補修:600千円 矢ノ田水路補修:1,000千円 奈垣地内水路補修:300千円	農業用施設整備改修工事:2,000千円	農業用施設整備改修工事:2,000千円	農業用施設整備改修工事:2,000千円

		H.27年度(決算見込)		H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費			470千円	1,900千円	2,000千円	2,000千円	2,000千円
内訳(千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他(　　)			500	500	500	500
	一般財源	(0)	470	1,400	1,500	1,500	1,500
人工数	職員		0.29人	0.18人	0.18人	0.18人	0.18人
	臨時職員等		0.01人	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人
②概算人件費		(0千円)	2,221千円	1,385千円	1,385千円	1,385千円	1,385千円
①+②総事業費		(0千円)	2,691千円	3,285千円	3,385千円	3,385千円	3,385千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
受益者の負担が増え農業経営を圧迫しており、分担金の軽減について要望が寄せられている。	農村環境の保全について、その公益性等に着目し、受益者の負担を軽減するような支援を行う必要がある。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	農業用施設の整備改修により、農地と農村環境の保全に貢献できた。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある(※検討内容を記載→)	非農家など地域ぐるみでの農村環境の保全を検討する必要がある。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】
継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)

継続(現行)

具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由

受益者の負担が増え農業経営を圧迫しないよう、受益者の一層の負担軽減に努める必要がある。

6. 事務事業の取組に関係する主な市の計画